

くらしき
kurashiki
市議会だより
Vol.152

発行
令和6年5月1日
議会事務局議事調査課
倉敷市西中新田 640
TEL (086) 426-3706
<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/gikai/>

倉敷市議会 



特集

倉敷市議会に望まれていること P6

～ アンケート集計結果から ～



倉敷市議会事務局

フェイスブックとインスタグラムで、議会活動の積極的な発信に取り組んでいます。是非フォローや「いいね!!」をお願いします。



KURASHIKI CITY COUNCIL

今号の表紙写真

タイトル：「鳥居の向こうにコンビナート」

コメント：連島（西之浦）にある厄神社、山頂からの風景。満開の河津桜は鳥居とコンビナートが見られる絶景の隠れスポットです。

撮影場所：連島町西之浦

撮影者：馬場 琢 様

多数のご応募をいただき、ありがとうございました。

次回も皆さまの力作をお待ちしております。(P8をご覧ください)

【2月定例会の概要】

倉敷の「これから」を輝かせるために P2
(会派の代表質問)

議案等審議状況 P7

市議会からのお知らせ P8

表紙写真の募集案内 P8

倉敷の

「これから」

を輝かせるために

～ 会派を代表して質問します ～

2月22日(木)、26日(月)に行われた代表質問(7会派)の一部をご紹介します。

代表質問とは各会派の政策・主張に基づき、**会派を代表して市政に関し質問するものです。**

なお、3月1日(金)から6日(水)の間に、一般質問が行われておりますが、紙面の都合上、掲載しておりません。詳しくは市議会ホームページから録画中継をご覧ください。

また、会議録は5月末頃から市議会ホームページでご覧いただけます。



(議会映像配信)



(会議録検索システム)



くらしき創生クラブ
荒木 竜二



市長の今後のまちづくりへの 思いは

市長のこれまでの実績を高く評価しており、次の4年間も引き続き市政のかじ取りを担ってほしい。今後のまちづくりへの思いを聞きたい。

市 今後の4年間も、市民とともに全力で頑張っていきたい

南海トラフ地震への備え、子育て支援、健康長寿のまちづくり、世界に誇れる文化や産業のまちづくり、ゼロカーボンシティの取り組みなど、課題は山積している。今後の4年間も、市民とともに全力を尽くして頑張っていきたい。

アンテナショップで、さらなる魅力発信にどう取り組むのか

このたび大阪に市のアンテナショップをつくるが、市の魅力ある地域資源の、さらなる情報発信にどう取り組むのか。

市 多言語のリーフレットなどで、国内外に発信する

令和6年7月に大阪駅直結の大型複合施設内に開店する「ク

ラシキ」では、特産品の販売に加え、多言語対応で地域資源を紹介するリーフレットの配布や観光スポット、イベント情報の紹介など、海外の人も含めたより多くの人に個性と魅力あふれる市の地域資源を発信する。

行政手続きのオンライン化を、いつまでに、どう進めるのか

国の自治体DX推進計画の重点取組事項の一つである行政手続きのオンライン化を、今後いつまでに、どう進めるのか。

市 オンライン化の効果の高さなどで優先順位を設けて進める

市民の利便性向上と職員の業務効率化を目的とし、まずは件数が多くオンライン化の効果が高い手続き、また、添付書類がなく本人確認が不要など、オンライン化しやすい手続きから優先順位を設けて進める。国が示す令和7年度末に向け、可能な手続きのオンライン化を推進する。





未来クラブ
山畑 滝男



GIGAスクール構想の推進に どう取り組むのか

児童・生徒への教育の充実を図るため、ICTを活用したGIGAスクール構想の推進や英語教育にどう取り組むのか。

市 パソコンの家庭学習での 活用を進めるなどしている

1人1台パソコンの家庭学習での活用や、授業支援ソフトの先進的な活用法の検証と成果の共有を進めている。また、英語教育ではデジタル教科書や学習ソフトを活用して、より個に応じた学習を行い、児童・生徒の話す力、聞く力などの英語力向上や、教員の授業改善につなげている。



子育て支援策をどう強化するのか

市の人口は予想を上回る速さで減少している。子育てするから倉敷でと言われるまちの実現

のため、出生率の向上や子育てしやすい環境の充実に向けた子育て支援策をどう強化するのか。

市 子育て支援の施策や相談体制の 充実などに力を入れていく

国のこども大綱に基づく市のこども計画を令和6年度中に策定するとともに、産後ケアの拡充、細やかな子育て支援の施策と、妊産婦や子育て世代への相談体制の充実などに力を入れ、子育てしやすいまちにつながるよう取り組む。

誰もが老後を健康でいられる 施策をどう進めるのか

人生百年時代の今日、誰もが老後を健康でいられる期間である健康寿命の延伸に向け、施策をどう進めるのか。

市 バランスのよい食事や運動の 推奨などの施策に取り組む

令和6年度からのくらしき健康プランで、健康寿命の延伸を目標とする。子どもの頃からの生活習慣などは老後の健康状態にも影響するため、子どもの頃からの習慣づけ、成人してからバランスのよい食事やさまざまな運動の推奨など、健康で長生きできる施策に取り組む。



公明党倉敷市議員
中西 善之



環境教育推進の取り組みにより 期待される将来像は

ゼロカーボンシティへの挑戦には、再エネ導入促進に併せて環境教育の推進も重要と考える。市の具体的な取り組みと、それにより期待される将来像は。

市 あらゆる主体が連携しゼロ カーボンシティ実現を目指す

環境学習センターを中心に、環境フェアや施設見学、出前講座、NPOと連携したエコツアーなどを開催している。今後も工夫しながら取り組み、市民、事業者、団体、行政などあらゆる主体で連携し、ゼロカーボンシティの現実を目指



令和5年度の環境フェアの様子

真備地区の人口減少への取り組み、 完全な復興に向けた施策は

真備地区は、豪雨災害後に人口が1割減り、いまだ元の状態

に戻っていない。真備地区が再び輝く未来を築くため、人口減少への取り組み、完全な復興に向けた施策をどう考えているか。

市 住みやすい町をPRし、 移住定住にも力を入れる

令和5年度末に小田川合流点付替え事業などの治水対策が完成した。今後は、安全で自然豊か、買物や就学面でも利便性が高く、子育てにも適した住みやすい町であることをPRし、真備地区への移住定住にも力を入れる。

個別最適化された教育環境を実現 するための具体的な方策は

教育のデジタル化が進み、特別な支援が必要な子どもを含む子どもたち一人一人に個別最適化された教育環境の実現が期待されるが、具体的な方策と支援体制をどう考えているか。

市 令和6年度からデジタル ドリルにAI機能を導入する

児童・生徒の家庭学習に使うデジタルドリルに、令和6年度から一人一人に応じた最適な課題が提供できるAI機能を導入する。今後も、オンラインでの学習支援も含め、病気や不登校など一人一人に応じた支援を行う。



新政クラブ
塩津 孝明



公用車のEVへのシフトは、地場産業への配慮が必要では

国は2035年までに乗用車新車販売で電動車100%を目標とする。市の約830台の公用車の、電動化対象台数と導入スケジュールは。またEVへのシフトは、地場産業の支援にも配慮が必要と考えるが、どうか。



EVへの転換が進む公用車

市 地場産業の振興に十分配慮しながら、毎年計画的に進める

対象車両は約420台あり、更新時に可能なものはEVに転換する。令和6年度は10台を更新予定で、今後も地場産業の振興に十分配慮しながら、毎年計画的に電動化を進める。

EV用の普通充電設備設置補助制度を利用しやすくしては

市のEV用普通充電設備設置補助は申請件数が伸び悩み、令和

5年度の受付はゼロである。自分の意志だけでは充電設備の設置が難しい集合住宅の入居者にも利用しやすいよう要件を緩和するなど、制度を見直しては。

市 国の規制や制度の見直し内容などを踏まえ、検討する

現在、国が充電インフラ整備のさまざまな課題に対応するため、規制や制度の見直しを進めている。今後公表される国の見直し内容などを踏まえ、市の補助制度を検討する。

設備投資促進奨励金の期間延長の検討状況は

市が実施している企業の投資促進のための支援制度への評価は。また、このうち設備投資促進奨励金が令和5年度末で期限を迎えるが、期間延長の検討状況は。

市 奨励金制度を延長する

市の支援制度は、企業の投資促進と、それに基づく仕事や雇用の創出、また地域経済の活性化につながっている。設備投資促進奨励金は、効果の検証や延長の可否の検討の結果、制度を延長し、企業のさらなる投資促進、雇用の拡大などにつなげる。



新風くらしき
日向 豊



都市防災公園および複合施設の名称はどのように決めるのか

山陽ハイソ跡地に整備中の（仮称）都市防災公園および複合施設に、市民の期待も高まっている。あらゆる年代層に親しみを持ってもらうために大変重要となる名称は、今後どのように決めるのか。

市 詳しい整備内容の公表に合わせて公募する

名称は、詳しい整備内容の公表に合わせて公募する。方法、時期などは検討中だが、名称を決定する時から関心を持ってもらい、市民に愛される都市防災公園になるよう取り組む。



（仮称）都市防災公園および複合施設の完成イメージ図

液状化ハザードマップの改訂・配布の予定は

液状化の危険度を示すハザードマップは作成から10年が経過

しており、最新情報や市域の特性も踏まえて改訂し、広く市民に周知、啓発することが必要と考える。改訂・配布の予定は。

市 県が液状化危険度分布図などを公表し次第、改訂・配布する

現在、国が最新の知見による被害想定の手法の見直しをしている。その検討結果を基に、県が新たな液状化危険度分布図などを公表し次第、速やかに市のハザードマップを改訂し、全戸配布して市民に周知する。

今後、健全な財政運営をどう行うのか

市長就任以来約16年間の負債削減の成果は。また、限られた財源の中、防災・減災対策、公共施設個別計画に基づく大規模事業を進めているが、今後、健全な財政運営をどう行うのか。

市 負債を削減し、将来に向けて持続可能な財政運営を行う

令和4年度末の市の実質的な負債残高は2252億円で、就任時から通算で1298億円を削減している。今後も、負債削減により財政を健全化し、将来世代に大きな負担を残さない持続可能な財政運営を行う。



日本共産党
倉敷市議会議員
三宅 誠志



能登半島地震の支援活動の教訓は

市が発災当初よりさまざまな支援を行う中で、新たに必要と思われた災害対応など、教訓は。

市 広域大災害では全国からの支援が届きにくいことも踏まえ、備蓄計画などを進める

休日や夜間に地震が発生した際の職員の参集、通信が途切れた場合などの情報共有、担当職員が配置できない場合の避難所の運営、広域避難などの課題があったほか、今回のような広域大災害では全国からの支援が届きにくいことへの備えも必要なことを踏まえ、市の備蓄計画などを進める。

市 小田川などの維持管理の継続を

真備地区で再び水害が起こらないように、小田川や県・市管理の河川の樹木伐採やしゅんせつなど維持管理の継続を求める。

市 国や県に要望するとともに、市も適正な維持管理に努める

国は現在、河川敷地の利用者募集など小田川の再繁茂抑制に取

り組んでいる。県も適正な維持管理のため、河川の巡視などにより水の安全な流下など現場状況の随時の把握に取り組んでいる。国や県に河川の維持管理の継続、強化を要望するとともに、市管理の河川についても適正な維持管理に努める。



再繁茂抑制のため河川敷地の利用も進める小田川

市 憲法9条に対する市長の認識は

ウクライナ侵略などで大切な命が失われ、軍事対軍事では平和を守れないことは明らかである。戦争放棄をうたった憲法9条を活かした平和外交こそが平和をつくり出せると考えるが、憲法9条に対する市長の認識は。

市 平和への理念は今後も尊重されていくべきものである

日本国憲法は、国民主権、平和主義、基本的人権の尊重の基本原則のつとりに制定されたもので、憲法第9条などに掲げている平和への理念は国民の間に定着しており、今後も尊重されていくべきものである。



青年市民クラブ
小郷 ひな子



子どもの貧困、いじめ、自殺対策は

未来を担う子どもたちの、大切な生活や命を保障するために、貧困、いじめ、自殺について、必要な支援をどう考えるか。

市 さまざまな取り組みを通じて支援する

子どもへの学習・生活支援、保護者への就労支援、ひとり親家庭への給付金支給などの貧困対策。組織対応によるいじめの未然防止と早期発見・解決。自分の心の状態を把握する力、SOSを出す力を育てる授業の実施や、子どもが自ら相談できる窓口を設けた自殺対策など、さまざまな取り組みを通じて支援する。

市 教員不足に今後どう取り組むのか

教員を目指す学生の減少や、精神的に疲れ休職する教員の増加で教員不足は深刻な状況にあるが、市はどう認識し、今後どう取り組むのか。

市 県に教員の配置を要望し、魅力ある職場づくりにも取り組む

若い教員が増えたことによる産前産後休暇など代員の必要性

の増加、業務多忙などによる教員のメンタルヘルスの不調、教員志願者の減少などの要因がある。今後も県に対し、教員の配置を強く要望するとともに、風通しのよい魅力ある職場づくりに取り組み、人材の確保に努める。

市 今後の不登校支援の取り組みは

学校に行けない子どもの居場所をどう考えるか。また、誰ひとりとして取り残さない、今後の不登校支援の取り組みは。

市 令和6年度から新たにオンラインによる支援を始める

不登校児童・生徒の居場所として、別室や、ふれあい教室の利用など、個々の生徒に応じた支援が必要と考え、行っている。令和6年度から新たにオンライン対応を行う教育指導員3名をふれあい教室に配置し、自宅から外出できない児童・生徒の学校復帰や社会的自立を支援するなど、今後支援の充実にも努める。



ふれあい教室 水島教室が入るライフパーク倉敷

倉敷市議会に 望まれていること

市民の皆さまの声を市議会に反映させていくため、市議会だより第151号と市民モニターによりアンケートを実施し、614人から回答をいただきました。

このたび、アンケート結果の概要をお知らせいたします。



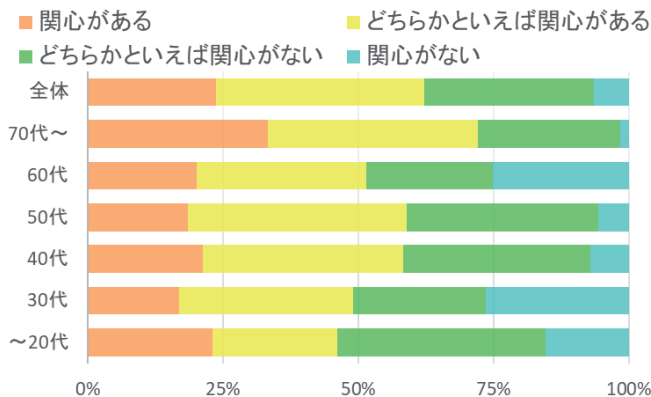
◎実施期間 令和6年3月1日～11日

◎回答件数 614件

(市民モニター 590件、郵送 14件、メール 7件、ファックス 3件)

～ アンケート集計結果から ～

Q1 倉敷市議会に関心がありますか。



◎年代別回答状況

70代以上…129件
60代 ……125件
50代 ……161件
40代 ……127件
30代 ……53件
20代以下 ……13件
無回答 ……6件

市民モニターアンケート実施結果(590件)は、市民広聴課ホームページで公開しています



ご協力
ありがとうございました!

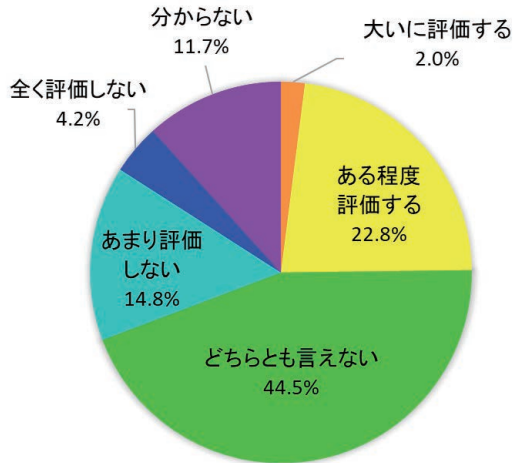
倉敷市議会に「関心がある」または「どちらかといえば関心がある」と答えた人は62%で、前回(2年前)のアンケート結果とほぼ同じでした。なお、年代によって議会への関心の高さに差があり、40代以上に比べ30代以下の関心が低いことも前回と同様でした。

Q1-2 倉敷市議会のどのようなことに(なら)関心がありますか。

倉敷市議会に「関心がある」または「どちらかといえば関心がある」と答えた人は、議員の活動内容や成果に関心があるとのご意見が多く、「どちらかといえば関心がない」または「関心がない」と答えた人は、議員の活動内容がよく分からず、関心を持つに至らないとのご意見が多くありました。

Q2 倉敷市議会をどのように評価しますか。

Q2-2 倉敷市議会の評価を選んだ理由は。



「大いに評価する」、「ある程度評価する」理由

- ・熱心に議論してくれている
- ・地域活動や要望に積極的に取り組んでいる
- ・多種多様な主張が出ており、その中での優先順位と配分が納得のいくものである など

「どちらとも言えない」理由

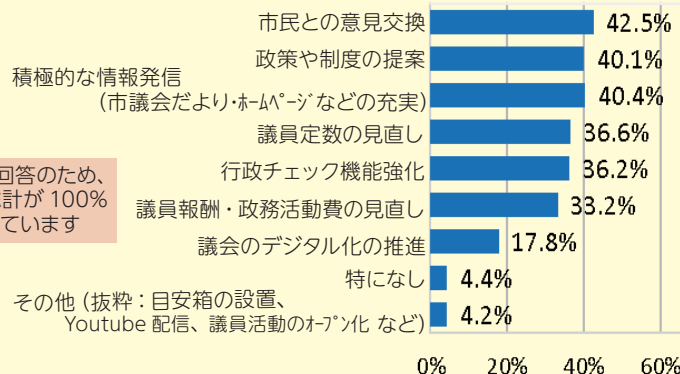
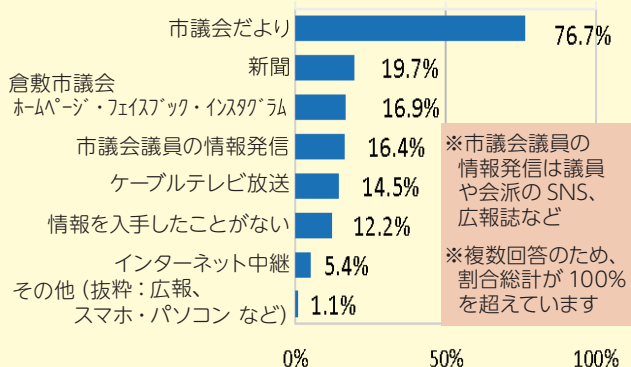
- ・市議会の内容を詳しく知らないので評価できない
- ・大過なく順調に議事が進んでいるようだが、これといって活躍しているようにも見受けられない
- ・市政発展に寄与しているのか不明だから など

「あまり評価しない」、「全く評価しない」理由

- ・市議会をもっと身近に感じることができれば、関心が持てると思う
- ・議会改革が進んでいない、情報発信をきめ細かくしてほしい
- ・本当に市民の求めていることをしているとは思えない など

Q3 倉敷市議会の活動についての情報の入手方法は。

Q4 倉敷市議会の充実・強化のために必要な取り組みは。



前回と同様に、「市議会だより」と答えた人が圧倒的に多い一方、他は全て20%未満という結果となりました。

「市民との意見交換」、「政策や制度の提案」、「積極的な情報発信」の3つが順位は変わりましたが前回同様上位を占め、いずれも40%を超える高い割合でした。

Q5 倉敷市議会に期待すること・ご意見・ご要望（自由記載）

- *各議員が、議員としての研さんを積み、高い人格を持って活動に臨む。そのような市議会であってほしい。
- *議員の活動内容が分からない。各議員の仕事ぶりをもっと分かるような広報がほしい。議員個人の定期的な情報発信を期待する。
- *市民の声を聞き、市民に寄り添った活動をしてほしい。政策をあげられても、どれだけできているのだろうと思う。
⇒ 市議会での議論が、事業の予算化や実現に結び付いた取り組みについて、市議会だよりで随時紹介しています。（令和5年5月号など）今後も市議会だよりで特集するなどし、お知らせしていきます。
- *議員の提案力を上げ、市政に必要なことをどんどんやってほしい。倉敷に住んでよかったと思えるような、他市に誇れる施策を心から願っている。
- *予算案の検討や喫緊の課題の議論だけでなく、倉敷市を10～30年後にどのようにしていきたいのか、具体的な方策や今やるべきことは何なのかなどの議論を期待する。倉敷市も人口が減少しており、生活、インフラがどうなるのかなど将来に不安を持つ人は多いはず。市民に将来の夢や安心感を与えるための議論をお願いする。
- *市議のSNSなどで視察を行ったことは確認出来るが、それがどのような意味を持ち、どう活かされているのか不明。
- *政務活動費はすべて領収書を付けてはっきりするべき。視察は最低限の人数で行ってほしい。報告書を公開してほしい。
⇒ 政務活動費、各委員会の委員派遣調査（視察）報告書を倉敷市議会ホームページで公開していますのでご覧ください。
- *日々の出来事を情報発信していることを広報などで、もっと積極的にPRしてください。
- *倉敷市議会の見学（傍聴）の仕方など、時々広報に載せてください。
⇒ 倉敷市議会では、日々の出来事などを、フェイスブックやインスタグラムで紹介しています。（表紙にQRコードを掲載）もっとたくさんの方に知っていただけるよう、今後も市議会だよりの特集などで、お知らせしていきます。
- *紙やデジタルでアンケートを広く行ってほしい。市のポータルアプリなどを活用して、若い世代の意見もあげやすい環境を!!
⇒ 市では市民モニターを募集し、市政に関する課題などについてアンケートを実施しています。

このほかにも、個別の政策などについてもたくさんのご意見を頂きました。

アンケートの結果から、市議会に対する評価の理由として「活動内容が分からない」というご意見を多く頂きました。若い世代も含め多くの方に市議会に関心を持っていただけるよう、市議会の活動内容などを分かりやすく伝えられるように工夫し、SNSなどで定期的な情報発信に努めます。また、市民意見交換会や市民参加型のイベントなども開催し、市民の皆さまとの対話を通じて、そのご意見・ご要望をくみ取り、市政に反映させるための適切な政策の提案、議論につなげてまいります。

議案等審議状況

（○：賛成 ×：反対）

創＝くらしき創生クラブ 未＝未来クラブ 公＝公明党倉敷市議団 政＝新政クラブ
風＝新風くらしき 共＝日本共産党倉敷市議会議員団 青＝青空市民クラブ 無＝無党派議員

● 市長提出議案など（予算案19件、条例案42件、事件案7件、人事案2件、専決1件、報告3件のうち主なものおよび賛否の分かれたものを掲載）

件名	結果	創	未	公	政	風	共	青	無
令和5年度倉敷市一般会計補正予算（第8号） 国の補正予算「デフレ完全脱却のための総合経済対策」を活用して実施する小・中学校のトイレ洋式化や校舎などの照明LED化のための経費、学校園の外壁改修・屋上防水に要する経費、下津井中学校を改修し義務教育学校を整備するための経費、（仮称）倉敷学校給食共同調理場を整備するための経費など。ふるさと納税推進事業費や児童手当給付事業費など年間を通じて過不足が見込まれる経費。南海トラフ地震の津波浸水想定区域に避難喚起のための看板を設置する経費、避難所開設時の避難生活用品や災害対応用の資機材を購入するための経費、高齢者のプレーキ踏み間違いによる急発進を抑制する装置の設置費用に対する補助金、今後の市債の償還に備えるための減債基金積立金など約102億1,900万円の増額を計上。また、企業版ふるさと納税を活用した映画撮影誘致支援事業費や義務教育学校施設整備事業費などについて債務負担行為を設定するとともに、適正な工期などを確保するための繰越明許費を併せて計上。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度倉敷市一般会計予算 通院・入院ともに中学3年生までの医療費を無料化する子ども医療費助成事業費、出産後1年以内の母親と乳児が保健指導を利用する際の負担を軽減する産後ケア事業費、インバウンドや首都圏からの誘客につながるMICE誘致推進事業費、大阪駅に直結した大型複合施設に出店する大阪アンテナショップ事業費、緊急告知FMラジオ購入費用の補助要件を緩和して助成するための経費、ZEH（ゼッチ）・太陽光発電等導入促進事業費、電気自動車等導入費補助事業費、5種混合ワクチンが定期接種化する予防接種事業費、入院中の小児慢性特定疾病児童などのオンライン学習支援や相互交流を行うための経費、SDGs推進事業費、防災危機管理センター棟や中央図書館を核とした複合施設棟などの庁舎等再編整備事業費など、約2,039億3,900万円を計上。 （×の会派は、資源循環型廃棄物処理施設運営事業費、倉敷・玉島の学校給食共同調理場整備運営事業費についてはPFI手法は認められず、また学校給食は自校直営方式で行うべきとして、倉敷駅付近連続立体交差事業費については実現可能性が乏しいとして反対）	原案可決	○	※1 ※2	○	○	○	×	○	○
令和6年度倉敷市介護保険事業特別会計予算 保険給付費の増加などにより2.6%増の約469億3,300万円を計上。 （×の会派は、すでに高すぎる介護保険料のさらなる負担増を行うべきではないとして反対。）	原案可決	○	※1	○	○	○	×	○	○

件名	結果	創	未	公	政	風	共	青	無
令和6年度倉敷市後期高齢者医療事業特別会計予算 後期高齢者医療広域連合納付金の増加などにより21.5%増の約88億8,200万円を計上。 (×の会派は、すでに過重な保険料をさらに引き上げるとは、高齢者の命を脅かしかねず、増額ではなく国の公費投入で賄うべきとして反対。)	原案可決	○	○※1	○	○	○	×	○	○
倉敷市行政手続における個人番号の利用に関する条例の改正について 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴い、規定の整備などをするもの。 (×の会派は、政府の一存でマイナンバーの情報連携を可能にすることは、個人情報紛失、漏えいの拡大につながるとして反対。)	原案可決	○	○※1	○	○	○	×	○	○
倉敷市介護保険条例の改正について 介護保険法施行令の改正を考慮し、介護保険料の額を改定するとともに、介護保険料の段階の判定に関する基準を変更するなどのためのもの。 (×の会派は、前ページの介護保険事業特別会計予算と同じ理由で反対。)	原案可決	○	○※1	○	○	○	×	○	○

※1 矢野 周子は議決日(3月15日)欠席

会派構成

【くらしき創生クラブ】	【未来クラブ】	【公明党倉敷市議団】	【新政クラブ】	【新風くらしき】	【日本共産党倉敷市議員団】	【青空市民クラブ】	【無会派】
荒木 竜二 伊東 裕紀 北畠 克彦 時尾 博幸 難波 朋裕 藤原 薫子 三村 英世 森 守 守屋 弘志	赤澤 幹温 大橋 賢 片山 貴光 中西 公仁 原田 龍五 矢野 周子 山畑 滝男 若林 昭雄	生水 耕二 梶田 省三 中西 善之 新垣 敦子 藪田 尊典	大橋 健良 大守 秀行 塩津 孝明 瀧本 寛 松成 康昭	芦田 泰宏 尾崎 勝也 日向 豊 平井 俊光 ※中島 光浩 議長のため採決に加わらず	末田 正彦 田口 明子 田辺 牧美 三宅 誠志	小郷ひな子 齋藤武次郎 藤井 昭佐	秋田 安幸 ※塩津 学 今期定例会欠席

(無会派：会派に属さない議員)

市議会からのお知らせ

*市議会に傍聴に来られる皆さまへ

【本会議・予算決算委員会】 定員64人(先着順)
 低層棟4階傍聴席入り口で傍聴券に記入してご入場ください。
 車いすスペースもあります。団体でお越しの場合は、3階の議会議務局受付で団体手続が可能です。
 ※定例会は年4回開催されます。臨時会が開催されることもあります。

【委員会(予算決算委員会を除く)】 定員5人
 委員会開会の15分前までに議会議務局受付で傍聴受付票をご提出ください。希望者多数の場合は抽選になります。
 ※各常任委員会は月に1程度開催されます。日程は、開催の約2週間前に決まり、ホームページなどでお知らせします。

倉敷市議会 第2回定例会日程(予定)

月	日(曜日)	会議日程
6	10(月)	本会議：開会、議案上程、提案理由説明
	14(金)	本会議：質問
	17(月)、18(火)	本会議：質問
	19(水)	本会議：質問 委員会：予算決算
	20(木)	委員会(予算決算分科会)：市民文教・文化産業
	21(金)	委員会(予算決算分科会)：総務・建設消防
	24(月)	委員会(予算決算分科会)：保健福祉・環境水道
	26(水)	委員会：予算決算
28(金)	本会議：委員長報告、議決、閉会	

※正式には開会予定日の1週間前に開催される議会運営委員会で決まります。

次号の表紙写真を募集します!!あなたのお気に入りの1枚をお送りください

あなたが撮った写真が「市議会だより」の表紙になります。テーマは自由です。市内のイベント、風景など、倉敷市の魅力あふれる写真をお送りください。採用になった作品は、次号の表紙に掲載いたします。

● 募集期間 (令和6年5月期募集) **令和6年5月1日(水)～令和6年7月22日(月)**

● 応募方法

- 応募者氏名(ペンネームを希望される場合も連絡先と氏名が書いてあることが必要です。)
 - 電話番号 (3) 撮影場所 (4) 作品タイトル (5) 作品へのコメント(※任意 50文字以内)
- を明記の上、写真データ(目安1MB～10MB)を提出してください。

【メールの場合】必要事項を入力の上、写真データを cins-chosa@city.kurashiki.okayama.jp までお送りください。

【郵送の場合】写真データを記録したCD-Rなどの記録メディアに、必要事項を記入した紙を添えて、〒710-8565 倉敷市西中新田640 倉敷市議会議務局議事調査課宛に郵送してください。

※必ず写真データで提出をお願いします。現像したものや印刷したものなどで提出の場合は掲載できません。

※ご応募いただいた写真データなどは返却いたしません。採用作品の発表は、紙面への掲載をもってかえさせていただきます。

※詳しくは、市議会ホームページ(市議会だより表紙写真募集案内)をご覧ください。



皆さまからの
ご応募をお待ちしています!

